



応急危険度判定コーディネーター研修会を開催します！

震災発生時等の被災建築物応急危険度判定士の迅速かつ的確な判定活動に向けて、この活動の支援等に携わる判定コーディネーターの養成等も重要となります。このコーディネーターの役割等について、シナリオ演習等を通じて実践的に習得する研修会を開催します。

日 時	平成30年11月1日(木) 10:00 ~ 16:30
場 所	長野県諏訪合同庁舎 5階 講堂
対 象 者	市町村職員(南信地域)、県職員(諏訪・伊那・飯田建設事務所) 建築関係団体((一社)長野県建築士会会員)
研修内容	(1) 応急危険度判定業務に係る諏訪管内合同の取組発表 (2) 応急危険度判定コーディネーター研修 研修Ⅰ 応急危険度判定制度及び判定コーディネーターの役割 研修Ⅱ シナリオ演習

そ の 他【上記研修内容の(1)に関して】

諏訪管内各市町村と(一社)長野県建築士会諏訪支部の間で締結しています、避難施設に係る応急危険度判定実施を目的とした「災害時における応急危険度判定の協力に関する協定」の内容を改定しましたので、当研修会で発表します。

○応急危険度判定とは

地震により被災した建物は、余震等で倒壊したり物が落下して、人命に危険を及ぼす可能性があることから、被災建築物を応急的に調査し、建物を「調査済み(緑)」、「要注意(黄)」、「危険(赤)」のいずれかに判定・表示することにより、一般住民に建物の危険性を周知し、2次災害を防止することを目的とした制度です。

長野県内においても、H23 長野県北部地震、H26 長野県神城断層地震で応急危険度判定を実施しており、熊本地震や北海道胆振東部地震においても実施されています。



平成29年度 コーディネーター研修会実施状況【飯田市】



第36回 全国都市緑化信州フェア

信州花フェスタ2019

～北アルプスの贈りもの～

平成31年(2019年)4月25日(木)～6月16日(日)
53日間

【メイン会場】長野県松本平広域公園
【サブ会場】国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)
長野県烏川渓谷緑地
国営アルプスあづみの公園(大町・松川地区)

確かな暮らしが営まれる美しい信州 ～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

長野県諏訪建設事務所 建築課

課長：米倉雅博 担当：岡田雅行

電話：0266-57-2923(直通)

FAX：0266-57-2954

Email：suwaken-kenchiku@pref.nagano.lg.jp